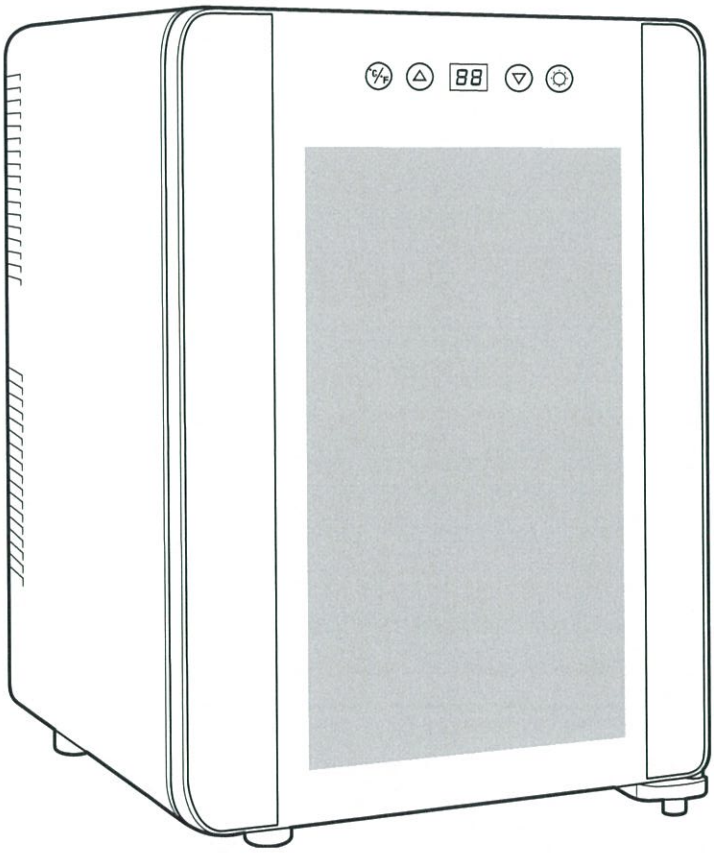
AucSale

+LOUNGE 12本収納ワインセラー LNE-W2312B

取扱説明書



もくじ

お使いになる前に

◆ 安全上のご注意 …… p.2
◆ 使用上のご注意 …… p.5

ご使用の手引き

◆ ワインセラーの準備 …… p.6
- ワインセラーを設置する …… p.6
- アースを取り付ける …… p.7
- ワインセラーを運転させる …… p.7
◆ 各部の名称と使いかた …… p.8
◆ ワインの保存方法 …… p.10
◆ 加湿トレーについて …… p.11

ご愛用の手引き

◆ お手入れについて …… p.12
- 定期清掃と電源プラグ点検 …… p.12
- お手入れ後の点検 …… p.12
◆ こんなときは …… p.13
- 長期間使わないとき …… p.13
- 停電したとき …… p.13
- 運搬するとき …… p.13
- 廃棄するとき …… p.13
◆ 故障かなと思ったら …… p.14
◆ 仕様 …… p.14
◆ アフターサービスと保証書 …… p.15

このたびは +LOUNGE 12本収納ワインセラー LNE-W2312Bをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになったあとは、手元に置いてご使用ください。
※本書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。ご使用になる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。
なお万が一、停電・本機の故障・取り扱い不良によるワインの劣化などがありましても、ワインそのものの補償はいたしかねますので、予めご了承ください。

●表示の説明

⚠警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。	⚠注意 取り扱いを誤った場合、障害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

	：禁止（してはいけない内容）を示します。
	：強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

⚠警告

◆設置上の警告◆

禁止

電源プラグをワインセラー背面に押し付けない
電源プラグが傷つき、火災の原因になります。

水ぬれ禁止

屋外、風呂場やシャワー室、洗い場の近くなど、湿気の多いところや水のかかるところに設置しない
湿気はサビや故障の原因になります。また、火災や感電の原因になります。
洗い場の近くなどに設置する場合は、必ずアース線をつないでください。

禁止

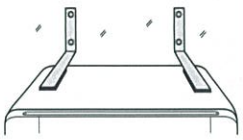
仰向け、横倒し、逆さまにしない

禁止

加湿トレーに水が入ったまま本体を移動させない
水漏れし、漏電・感電の恐れがあります。

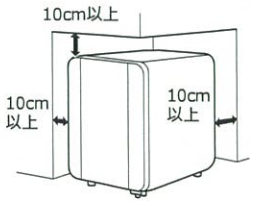
湿気や水気のあるところに設置する場合は、アース線をつなぐ
取り付けないと、漏電したときに火災や感電の原因になります。
アースおよび漏電ブレーカーの取付工事は、電気店にご依頼ください。

転倒防止の処置をする
地震の際などの振動により転倒し、ケガをする恐れがあります。
市販の家具用転倒防止ベルトなどで、丈夫な壁や柱に固定してください。



丈夫で水平な床面に置く
不安定なところに置くと、転倒してケガをする恐れがあります。
調整脚を回して、高さを調節することができます。

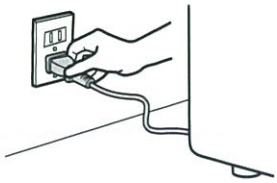
本体の周囲に放熱スペースを空ける
庫内温度を一定に保つため、排気口（背面）から熱を放出します。
上部、左右、背面を10cm 以上空けてください。



◆ 電源プラグの抜き差しについての警告 ◆

電源プラグはコードが下向きになるように差し込む

コードに無理な力がかかり、火災や感電の原因になります。



異常時（焦げ臭いなど）や故障のときは電源プラグを抜く

プラグを抜く

煙が出たり、異常なにおいや異音が出るような場合は、すぐに使用を停止して電源プラグを抜き、修理をご依頼ください。
異常のまま使用を続けると、火災や感電、ケガの原因になります。

傷んだコードや電源プラグ・コンセントの差し込みが緩いときは使用しない

接触禁止

火災や感電の原因になります。

外出時や長時間使わないときは、電源プラグを抜く

プラグを抜く

火災や漏電、感電、火災、ケガの原因になります。

交流100V 以外のコンセントに接続しない

禁止

他の電源に接続すると、故障や発火の原因になります。

電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らず電源プラグを持って抜く

プラグを抜く

コードを持って抜くと、火災や感電、断線の原因になります。

タコ足配線や延長コードの使用は避ける

禁止

火災や感電の原因になります。

製品に異常（作動しないなど）が発生した場合は、すぐに電源プラグを抜く

プラグを抜く

感電、漏電、ショートなどによる発火・火災の恐れがあります。弊社に修理をご依頼ください。

◆ 使用上の警告 ◆

修理・分解・改造をしない

分解禁止

発火や異常動作をして、破損やケガの原因となることがあります。
修理はサポートセンター（03-5413-6125）にご連絡ください。

背面のファン内部に手を触れない

接触禁止

やけどやケガの原因になります。

ワインセラーの上に物を置かない

禁止

落下してケガをしたり、水がこぼれて漏電や火災の原因になります。

背面のファン内部にピンやクリップなどの異物を入れない

禁止

火災や感電、故障の原因になります。

本体や庫内に水をかけない

水ぬれ禁止

火災や感電、故障の原因になります。

前方に傾けない

禁止

ドア開閉時などにワインが落下し、故障やケガの原因になります。

電源コードに無理のかかることをしない

禁止

束ねたり折り曲げたり、重いものを乗せたりすると、火災や感電の原因になります。

ワイン棚を取り外して、ワインを積み重ねない

禁止

ドア開閉時などにワインが落下し、故障やケガの原因になります。

禁止

電源コードの近くにワインを置かない
ワインの瓶が割れて電源コードにかかると、火災や感電の原因になります。

禁止

ワインを不安定な状態で保存しない
ドア開閉時などにワインが落下し、故障やケガの原因になります。

禁止

ドアを閉めるときはドア上部の取っ手部分を持って閉める
指をはさんで怪我をする原因になります。

禁止

お子様のイタズラに注意する
ドアにぶらさがったり上に乗ったりしないでください。ケガや感電の恐れがあります。
また、犬や猫などの生き物を中に入れないでください。

禁止

ドアのガラスに物を当てたり力を加えたり、乱暴な開閉をしない
ガラスが破損して、ケガの原因になります。

禁止

可燃性スプレーを近くで使わない
引火して火災の原因になります。

接触禁止

底面に手や足を入れない
ケガの原因になります。

接触禁止

ガス漏れ時は、本体や電源プラグに触れず換気する
引火して爆発や火災、ケガややけどの原因になります。

◆ お手入れについての警告 ◆

埃は定期的に取る
電源プラグに埃が付着すると、火災や故障の原因になります。

ぬれ手禁止

濡れた手で電源プラグに触れない
感電の原因になります。手が濡れているときは、よく拭いてから電源プラグに触れてください。

プラグを抜く

お手入れの際は電源プラグを抜く
感電やケガの原因になります。

禁止

引火しやすいものを入れたり、それを使って拭いたりしない
アルコールやシンナーなどの薬品を使ってお手入れをすると、爆発などの事故の原因になります。
また、塗装を傷つけたりプラスチックを傷めます。

◆ ご不要になった際の取り扱いについての警告 ◆

本製品が不要になったときは、家電リサイクル法に基づいて処理する
本製品は、家電リサイクル法の対象製品です。ご不要の際は、家電リサイクル法に基づいて、小売業者への引き渡しを行ってください。なお、廃家電の取引（収集・運搬料金と再商品化料金）には、別途料金がかかります。

リサイクルに出すときはドアパッキンを外す
子どもが閉じ込められる恐れがあります。

禁止

ガレージなどに放置しない
子どもが入り込む恐れがあります。

リサイクルに出すときはワイン棚を所定の位置に入れる
子どもが入り込む恐れがあります。

使用上のご注意

⚠ 注意

◆ 設置上の注意 ◆

ガレージや地下室、屋外に設置しない
この製品は室内で使用するように設計されています。

ラジオやテレビ、コードレス電話などの近くに設置しない
これらの近くに設置すると、ラジオやテレビ、コードレス電話などに、雑音が入ったり受信状態が悪くなることがあります。

押入れや本箱など、風通しの悪い場所に押し込まない

テーブルクロスやカーテンなどを掛けない

周辺温度が10～26℃のところに設置する
この範囲外の場合、性能に影響することがあります。

床に直接置かず、丈夫な板などの上に置く
じゅうたん、カーペット、ビニールタイル、畳、布団、フローリングなどの上に直接置くと、あとが付いたり熱により変色することがあります。丈夫な板を置いて、その上に設置してください。

直射日光や熱気の当たらないところに設置する
冷却力の低下を抑え、電気代のムダを防ぎます。

◆ 電源プラグの抜き差しについての注意 ◆

電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、5 分以上待ってから入れ直す
すぐに入れると、故障の原因になります。

◆ 使用上の注意 ◆

ワイン以外は保存しない
温度や湿度がワイン専用に設定されています。その他の食品や、医薬品、学術試験など温度管理の厳しいものは保存できません。また、ワインの品質低下の原因にもなります。

ワインは指定のサイズ（高さ30cmまで）のものを入れる
サイズの合わないワインを入れると、落下して故障やケガの原因になります。

◆ お手入れについての注意 ◆

本体を水や洗剤に浸さない
故障の原因になります。

ワインセラーの準備

ワインセラーを設置する

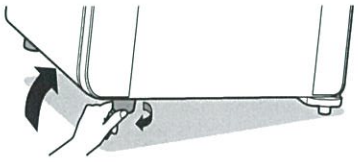
設置してはいけないところ
- 風呂場や洗い場の近くなど、湿気の多いところや水のかかるところ
- ガレージや地下室などの室外
- 直射日光や熱気の当たるところ
- ラジオやテレビ、コードレス電話などの近く
- 周辺温度が低すぎる（10℃未満）または高すぎる（26℃超）ところ

1. 床に直接置かず、丈夫な板などを敷きます。

じゅうたん、カーペット、ビニールタイル、畳、布団、フローリングなどの上に直接置くと、あとが付いたり熱により変色することがあります。丈夫な板を置いて、その上に設置してください。

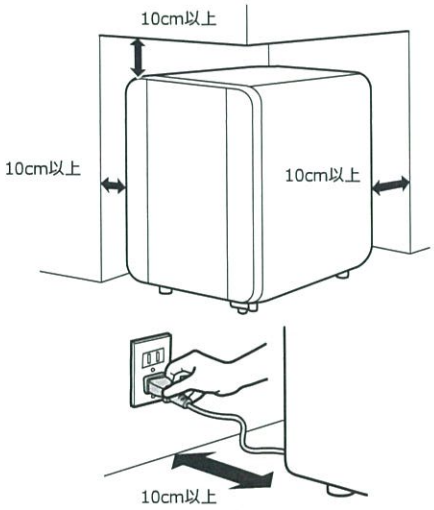
2. 丈夫で水平な床面に置きます。

安定した床面に、まっすぐ設置します。調整脚を回して、高さを調節することができます。



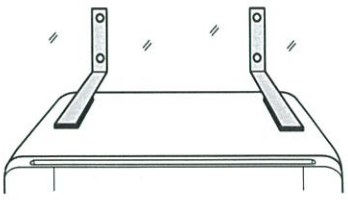
3. 本体の周囲に放熱スペースを空けます。また、電源プラグをワインセラー背面に押し付けないようにします。

庫内温度を一定に保つため、排気口から熱を放出します。
上部、左右、背面を10cm 以上空けてください。



4. 転倒防止の処置をします。

地震の際などの振動により転倒し、ケガをする恐れがあります。市販の家具用転倒防止ベルトなどで、丈夫な壁や柱に固定してください。



5. 設置場所が決まったら、電源コードを差す前に、2 時間ほど置いておきます。

輸送中の振動などによって冷却装置に不調をきたす場合があります。2 時間ほど置いておくことで安定させることができます。

アースを取り付ける

1. 万一の感電事故防止のため、アース線をつないでおくことをお勧めします。

次の場所で使うときは、アースおよび漏電ブレーカーを取り付けてください。

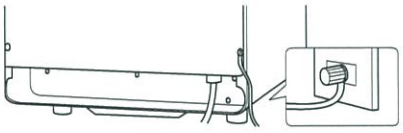
・ 湿気の多いところ

・ 土間や洗い場の床など、水気のあるところ

他の場所で使うときも、万一の感電事故防止のために、アース線をつないでおくことをお勧めします。

● コンセントにアース端子がある場合の接続方法：

アース線（付属していません）は、背面部右下の金色のネジから、壁のアース端子に接続します。



● コンセントにアース端子がない場合の接続方法：

お近くの電気店などにご依頼ください。

アース線を繋いではいけないところ

・ 水道管やガス管

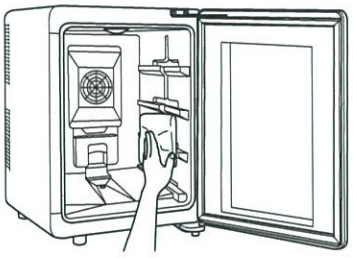
・ 電話線や避雷針のアース

ワインセラーを運転させる

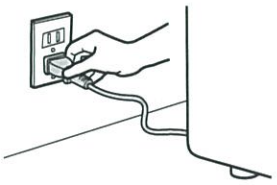
1. 庫内をきれいに拭きます。

ぬるま湯を布に含ませて、庫内を拭きます。

汚れがひどいときは、食器洗い用中性洗剤を薄めて布に含ませ拭いてください。そのあと必ず水を含ませた布で拭き取り、さらに乾拭きしてください。



2. 交流100Vのコンセントに、電源コードをしっかり差し込みます。



・ 電源プラグはコードが下向きになるように差し込みます。

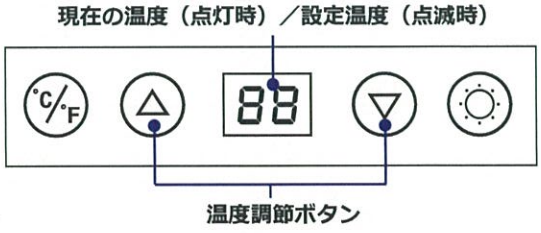
・ タコ足配線や延長コードの使用は避けてください。

3. ドアの中央にある温度調整パネルで、庫内の温度を設定します。

中央の点灯表示されている温度が、現在の温度です。

▲▼を押して、設定したい温度が点滅表示されるようにします。

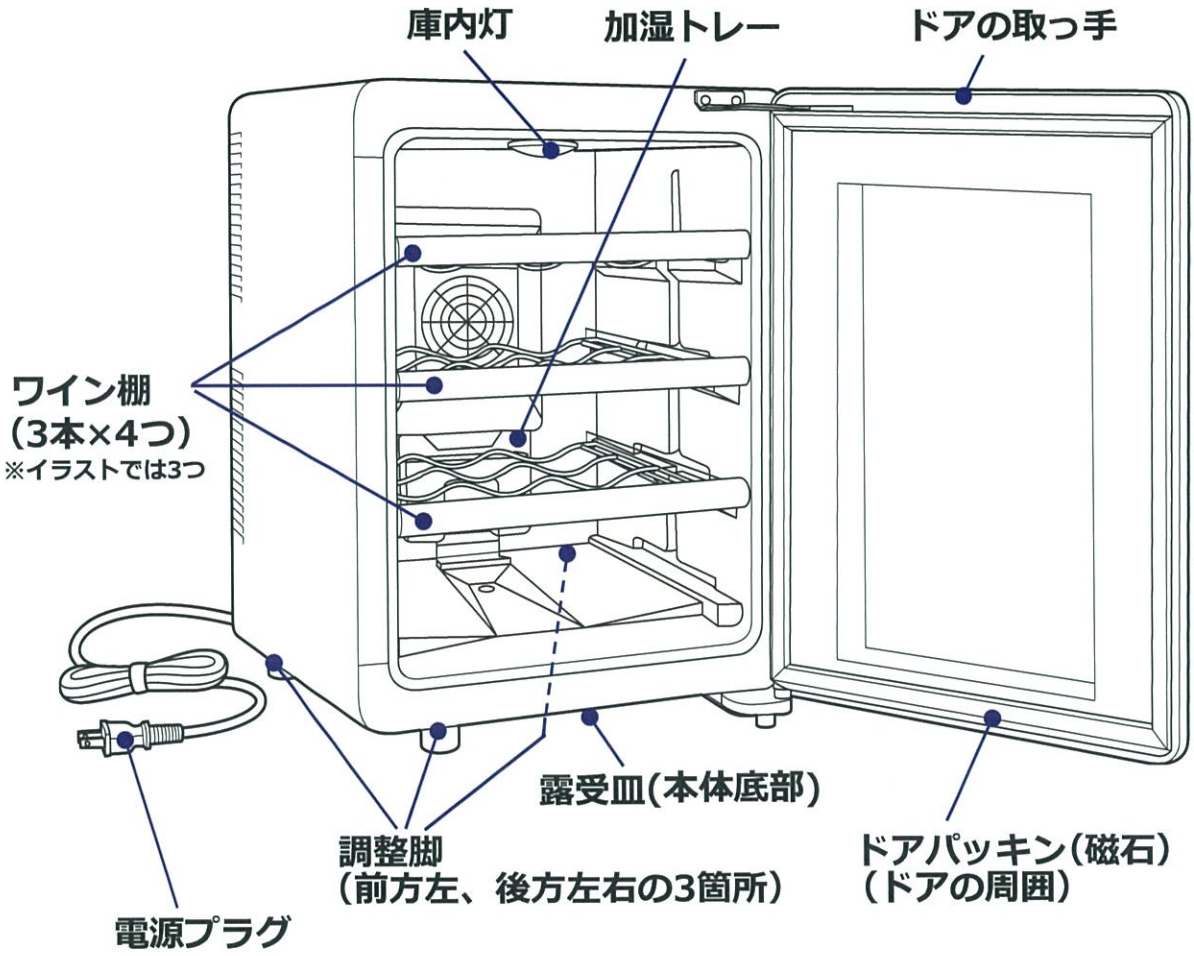
設定後しばらくすると、現在の温度表示（点灯）に戻ります。



4. 設定温度に達してから、ワインを入れます（約2 時間かかります）

各部の名称と使いかた

ワインセラー 庫内



ワイン棚の取り外しかた

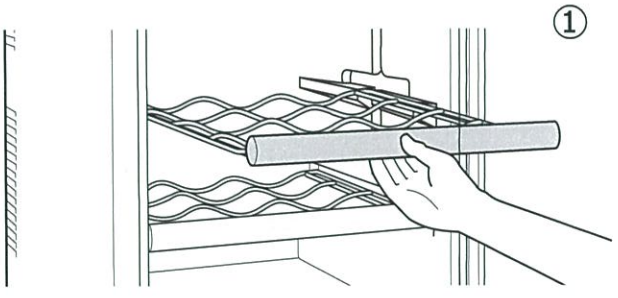
一番上の段から順番にワイン棚を取り外します。

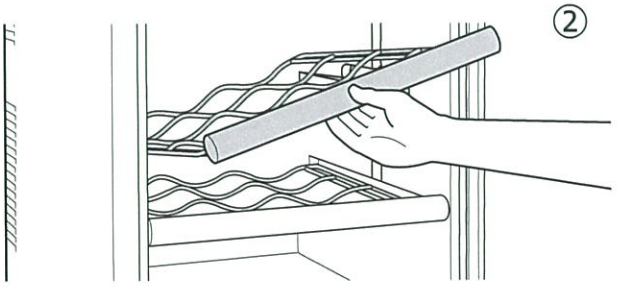
① ワイン棚両端の突起部分が、棚用の横溝と庫内側面にある縦溝との分岐点に入るまでワイン棚を引き出します。

② ワイン棚の片端を持ち上げ、突起部分を縦溝に沿って滑らせながら溝から外します。

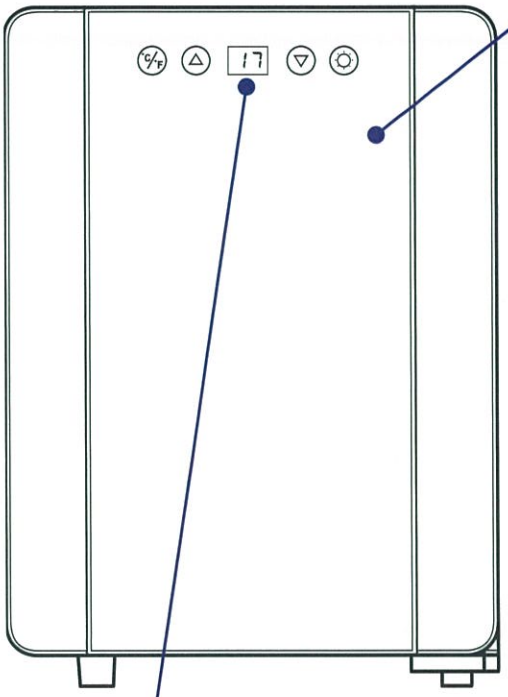
※ ワイン棚を取り付けるときは、一番下の段から逆の順番で取り付けます。

1. ワイン棚を斜めにしながら庫内に入れ、片側の突起を横溝と縦溝との分岐点に合わせます。
2. 反対側の突起を縦溝に沿って滑らせながら、横溝との分岐点まで引き下ろします。
3. ワイン棚を奥までしっかりと押し込みます。





ワインセラー ドア



ドア（ガラス）

温度調節のしかた
例：12℃に設定する場合（現在の温度は17℃）

現在の温度が**点灯**表示されています。

を押して、設定したい温度が**点滅**表示されるようにします。

しばらくすると、現在の温度表示（点灯表示）に戻ります。

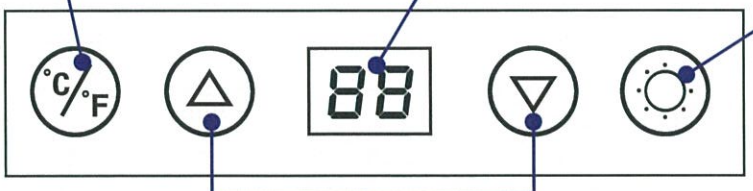
約2 時間で設定温度に達します。

※設定温度を確認するには または を1 回押します。

温度調節パネル

摂氏（℃）／華氏（°F）切替
摂氏と華氏の表示を切り替えます。

現在の温度（点灯時）／設定温度（点滅時）
通常は、現在の温度が表示されています（点灯）。
温度調節時（ を押しているとき）は、
設定温度が表示されます（点滅）。



庫内灯スイッチ
庫内灯の点灯／消灯を切り替えます。

温度調節ボタン
押すごとに、1 度ずつ温度を調節できます。摂氏10～18℃の間に設定できます。

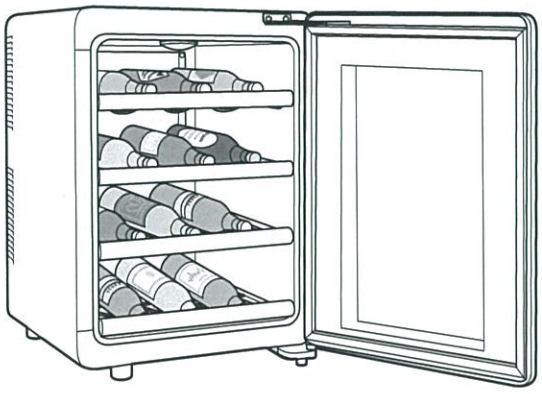
ワインの保存方法

庫内温度について
- 設置後の庫内温度が希望温度に達してから、ワインを入れてください（約2 時間かかります）。
- 設置後、庫内温度が21℃以上の場合は、20℃になるまでは液晶の数字が点滅します。
  20℃になると、通常表示になります。
- 庫内温度が21℃以上になると、液晶部分の数字が点滅し、異常を伝えます。

1. 瓶を乾拭きします。

2. 長期間保存する場合は、ラベルにラップをかけます。
こうすることで、ラベルが空気に触れないようになり、カビの発生を防ぐことができます。

3. ラベルを上に、瓶の口を手前にして、ワインを入れます。



ワイン収納時の注意
- 庫内や棚にカビが発生することがありますので、定期的に乾拭きしてください。
- ワインは収納本数（3 本×4 段）どおりに収納してください。積み重ねたり大きなサイズの瓶を入れたりすると、扉のガラスに当たり、危険です。
- 庫内で発生する結露は、加湿トレーまたは庫内底部にある穴を通って、本体底面にネジ4 本で固定されている露受皿に溜まる仕組みになっています。
  本体を持ち運ぶ際は、露受皿に溜まっている水が流れ出る可能性がありますのでご注意ください。

加湿トレーについて

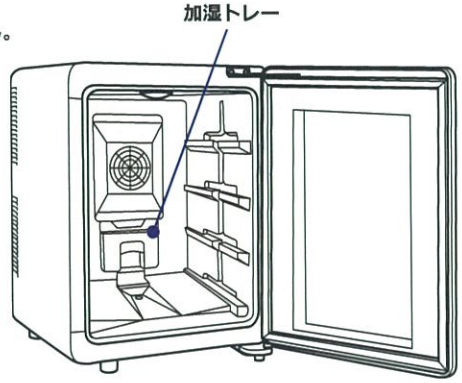
コルク栓の縮みを防ぎ、ワインの酸化を防止するためには、ワインセラー庫内に適度な湿度が必要です。
冬場などの乾燥しているときは、加湿トレーを使用すると庫内の湿度を保つことができます。

・加湿トレーは、冬期間など外気の湿度が低いときだけ使用するようにしてください。
湿度が高くなりすぎると、カビが発生したり、ドアの内側やワインのビンに露が付きやすくなります。
・加湿トレーを使用中にワインのビンやドアの内側に露が付く場合は、庫内の湿度が高くなりすぎています。
この場合は、加湿トレーの水を捨ててください。
・夏期間など、湿度が高い時は、庫内で発生した露が加湿トレーにたまりますので、1週間に1度の割合で
定期的にたまった水を捨ててください。

1. ワイン棚をすべて取り外し、内部奥にある加湿トレーを取り出します。

※ 加湿トレーは、ワイン棚をすべて取り外さないと取り出せません。

ワイン棚の取り外し方法については、p.8 をご覧ください。



2. 加湿トレーに適量の水を入れます。

※ 水道水以外は入れないでください。
※ 少量の水で十分に加湿できます。水を入れすぎないようにしてください。

3. 加湿トレーを内部奥に取り付けます。

加湿トレーはしっかりと奥まで差し込んでください。

・本製品は、庫内の水分により適度な湿度を保つ仕組みになっております。
自動的に庫内の湿度を加湿調整する機能はございません。

お手入れについて

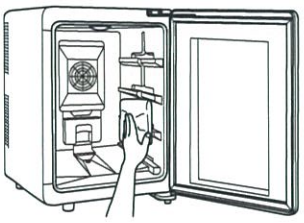
年に1 度は電源プラグを抜き、庫内の清掃と電源プラグの点検を行ってください。
吸・排気口、フィルターなどは、目詰まりすると冷却力が低下します。2～3ヶ月に1 回チェックして清掃してください。

定期清掃と電源プラグ点検

1. 電源プラグを抜きます。

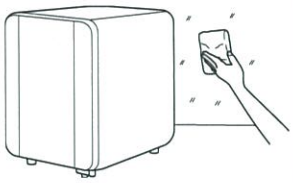
2. 各部を適切な方法で清掃します。

◆庫内：
ぬるま湯を布に含ませ、拭きます。汚れがひどいときは、食器洗い用中性洗剤を薄めて布に含ませ拭いてください。そのあと必ず、水を含ませた布で拭き取り、さらに乾拭きしてください。

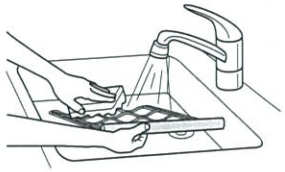


◆外側：
中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを布に含ませ、拭きます。
そのあと必ず、水を含ませた布で拭き取り、さらに乾拭きしてください。

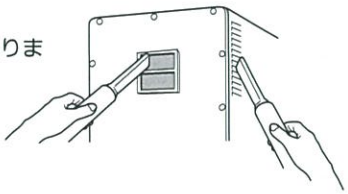
◆背面や壁：
たまった埃を拭き取ります。



◆ワイン棚：
取り出して、水洗いします。
そのあと、水気をしっかり拭き取ってください。



◆吸・排気口：
掃除機で汚れや埃を吸い取ります。



◆露受皿・加湿トレー：
定期的に取り出して、溜まった水を捨てます。
汚れがひどいときは水洗いし、そのあと、すぐに水気をしっかり拭き取り、取り付けてください。

お手入れ時の注意

- お手入れのときは電源プラグを抜いてください。
- 濡れた手で触れないでください。
- 本体や庫内に水をかけないでください。
- 以下の製品は使用しないでください。
  みがき粉、粉せっけん、たわし、ナイロンたわし、研磨粒子付き不織布、酸やアルカリ、ベンジン、シンナー、アルコール、ワックス、石油、熱湯
- 庫内には化学雑巾を使用しないでください。その他の部分は、化学雑巾の注意書きにしたがって使用してください。
- 油が付着したときは、必ず拭き取ってください。

お手入れ後の点検

愛情点検

長年ご使用のワインセラーの点検を!

※ 定期的に「安全上のご注意」や「使用上のご注意」を確認してご使用ください。誤った使い方や長年のご使用による熱・湿気・埃などの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
※ 電源プラグやコンセントに溜まっている埃は取り除いてください。

こんな症状はありませんか?

- 本体が異常に熱い
- コードや電源プラグが異常に熱い
- 焦げ臭いにおいがする
- コードを動かすと、電源が入らないことがある
- その他の異常・故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に必ず点検・修理をご依頼ください。
ご自分での修理は危険です。絶対に分解しないでください。

こんなときは

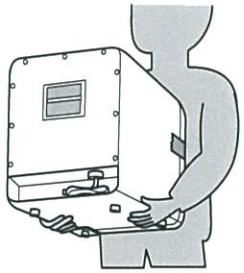
長期間使わないとき

電源プラグを抜いて、庫内を乾拭きし、2~3 日ドアを開けておきます。こうすることで、カビやにおいの発生を防げます。

停電したとき

ドアを開けると庫内温度が高くなってしまいます。ドアの開閉は少なくし、ワインの出し入れを控えます。

運搬するとき



- ワインをすべて取り出します。
- 取り出せる部品はすべて庫内に入れて、テープで固定します。
- 調整脚が損傷しないように、短くして底面に収めます。
- ドアをテープで固定します。
- 運搬中は、ワインセラーが水平を保った状態になるようにします。

運搬時の注意

- ワインを入れたまま移動するのは避けてください。
- ワインセラーの底面を両手で持って、水平に運んでください。
- 持ち運びの際、本体底面に固定されている露受皿から水が流れ出る可能性がありますのでご注意ください。

なお、露受皿に溜まった水を捨てる場合は、庫内底部の固定ネジ4 本を外して露受皿を取り出してください。

- 車などに載せるときは横積みしないでください。
- ケガをしないように注意してください。

廃棄するとき

- 子どもが入り込む危険があるため、ドアパッキンを外します。
- ワイン棚を所定の位置に入れます。
- ガレージなどに長期間放置しないでください。

廃棄時の注意

- ご使用済みのワインセラーを廃棄される場合は、家電リサイクル法に基づく廃家電の取引（収集・運搬料金と再商品化料金）に別途料金がかかります。

故障かなと思ったら

以下のようなときは、故障ではない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。
それでも不具合が解消しない場合は、サポートセンター（03-5413-6125）にご連絡ください。

現象	考えられる原因
全く冷えない	・電源プラグが抜けていませんか? ・ヒューズやブレーカーが切れていたり、停電ではありませんか?
よく冷えない	・ワインセラーに、直射日光やストーブの熱が当たっていませんか? ・設定温度は正しく設定されていますか? ・半ドアになっていませんか? ・ワインを詰めすぎていたり、扉をひんぱんに開けていませんか? ・周囲に十分なスペースを取っていますか? ・電源を入れてから十分に時間が経っていますか? 外部の条件によっては、冷え始めるまでに1日ぐらいかかることがあります。 ・吸気口や排気口に、埃が詰まっていませんか? ・吸気口や排気口が、シートなどでふさがれていませんか?
振動する	・しっかりした床に水平に設置してありますか?
音がうるさい	・しっかりした床に水平に設置してありますか? ・脚ががたついていませんか? 脚の高さを調節して、がたつかないようにしてください。 ・ワインセラーにものが乗っていたり、後側が壁などに当たっていたり、周囲にお盆や容器などが落ちていませんか? ・ファンが正常に動作しているか、埃などが付いていないか確認してください。
庫内から音がする	・温度変化によって部品がきしむ音です。
庫内灯が付かない	・サポートセンター（03-5413-6125）に連絡してください。
ドアがちゃんと閉まらない	・しっかりした床に水平に設置してありますか? ・ワイン棚の位置がずれていませんか? ・指定のサイズ（高さ30cmまで）以外の瓶が入っていませんか? ・瓶がちゃんと奥まで入っていますか? ・ドアパッキンが弱くなっていませんか?
温度調節パネルに表示が出ない	・電源プラグが抜けていませんか?
温度調節パネルの表示がおかしい	サポートセンター（03-5413-6125）に連絡してください。

仕様

品名（型番）	+LOUNGE 12本収納ワインセラー（LNE-W2312B）	温度制御範囲	10～18℃
内容量	35L	電圧	AC100V
本体サイズ	幅340×高さ475×奥行500mm	周波数	50Hz/60Hz
本体重量	12kg	消費電力	90W
収納本数	12本	生産国	中国

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源・電圧や周波数の異なる国では使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

アフターサービスと保証書

保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
保証書をよくお読みになり、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から1 年間となります。

修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

■ 保証期間中(お買い上げ日から1 年未満)の修理
保証書の規定により、無料で修理致します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

■ 保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1 年以上)修理
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理致します。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。
なお万が一、停電･本機の故障・取り扱い不良によるワインの劣化などがありましても、ワインそのものの補償はいたしかねますので、予めご了承ください。

補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。

補修用性能部品の最低保有期間

このワインセラーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9 年です。
その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。
お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

アフターサービスについてご不明な場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

<サポートセンター>
TEL: 03-5413-6125
FAX: 03-5413-6128
E-mail でのお問合せ: info@aucsale.com
受付時間: 午前10 時～午後5 時
(土・日・祝祭日、年末年始および弊社指定休業日を除く)

<修理センター>
〒343-0032 埼玉県越谷市袋山648-5
株式会社オークセール
サポートグループ返品・修理センター

サポートセンターからのお願い
- 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直しください。
- サポートセンターおよび修理センターへの電話番号／FAX 番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。